

令和6年1月29日

時差 JST+3h

神海丸 (Letter from the Chief Radio Operator)

06時現在 N16-23 E178-30 天候 晴 気温 26.2°C 針路 130° 風向風速 WNW 1.5m/s

GMDSS 関連の説明を実施しました☆

陸上に遭難を知らせる通信操作など、無線に関する知識を少しでも深めてもらえれば幸いです！

※「GMDSS」とは、SOSに代表されるモールス信号を主体とした従来の海上遭難通信システムに代わり、衛星通信等の高度な技術を利用することで誰もが遭難・安全通信を迅速かつ確実に行うことができるシステムです。国際的な統一ルールに基づき平成11年2月1日から完全実施されています。神海丸は、このGMDSSシステムも搭載していますし、従来どおりモールス信号を利用した通信も行えるよう設備し、人材も配置しています。



ブリッジ後方で！



説明を行う通信長
通信長の右手側には、某国が弾道ミサイル発射時、瞬時にその情報が入る設備があります



モールス信号、打電中！
興味がある人は無線室へ～(^)/



【機関部は空調設備を修理・取り換えました】

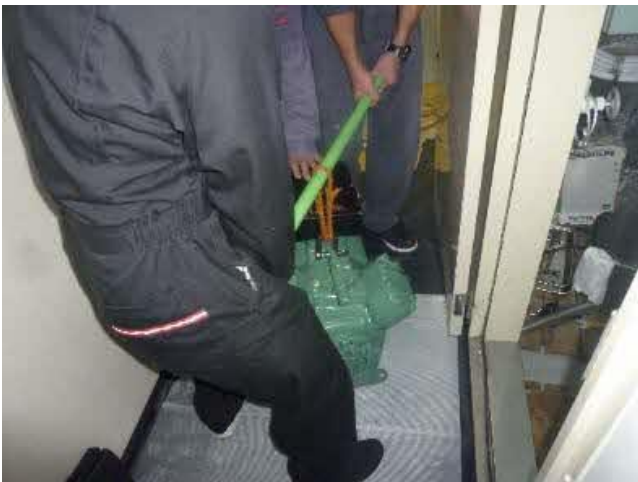
北緯 16 度付近を航行する神海丸。気温は 26℃。船内は水密を保ち、同時に船内空気の循環も行っています。ですから空調設備は、（陸上以上に）大切です。

今回No. 4 空調機の調子が悪くなりました。No. 4 は船員食堂、後部生徒室に対応する空調機です。

そこで、我らの機関部登場



使用機を取り外しました。船内生活への影響を考慮し朝6時作業開始です。
これがけっこう重いのです。船体動揺を抑えるように航行しながら実施しました。



新しい空調機（予備機）を えっちらおっちら と運び設置しました。神海丸は長期航海中のトラブルに備え、予備品を積んでいるのです。わっはっは！



今のところ、電流計は正常・・・
さすが機関部です。

29日06時、北緯16度、東経179度の地点を針路130°12.3ノットで航行しています。
天気は晴れ、風弱く、気温26℃です。正午には27℃を超えるとおもいます。
時差は+3hです。明日は日付変更線を超え西経に入る予定です。

慣熟航海、海洋観測と順調に実習を行い、31日からいよいよ操業実習に入ります。
時化やインフルエンザで計画変更を余儀なくされている実習船もあると情報がいっております。しか～し！神海丸は順調です。わっはっは！※まだ油断はできませんが・・・
神海丸には「神」がついていますから・・・わっはっは！